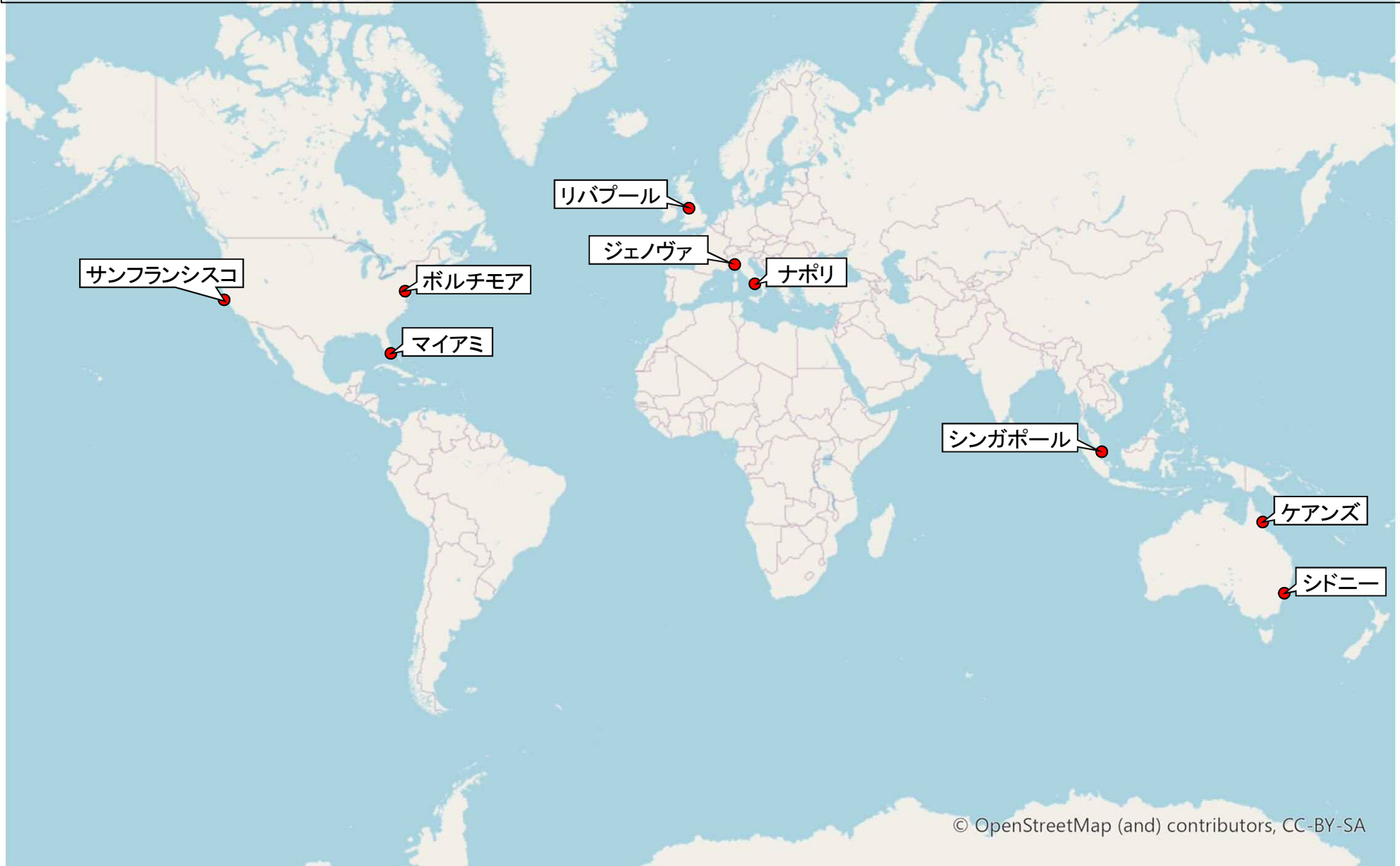
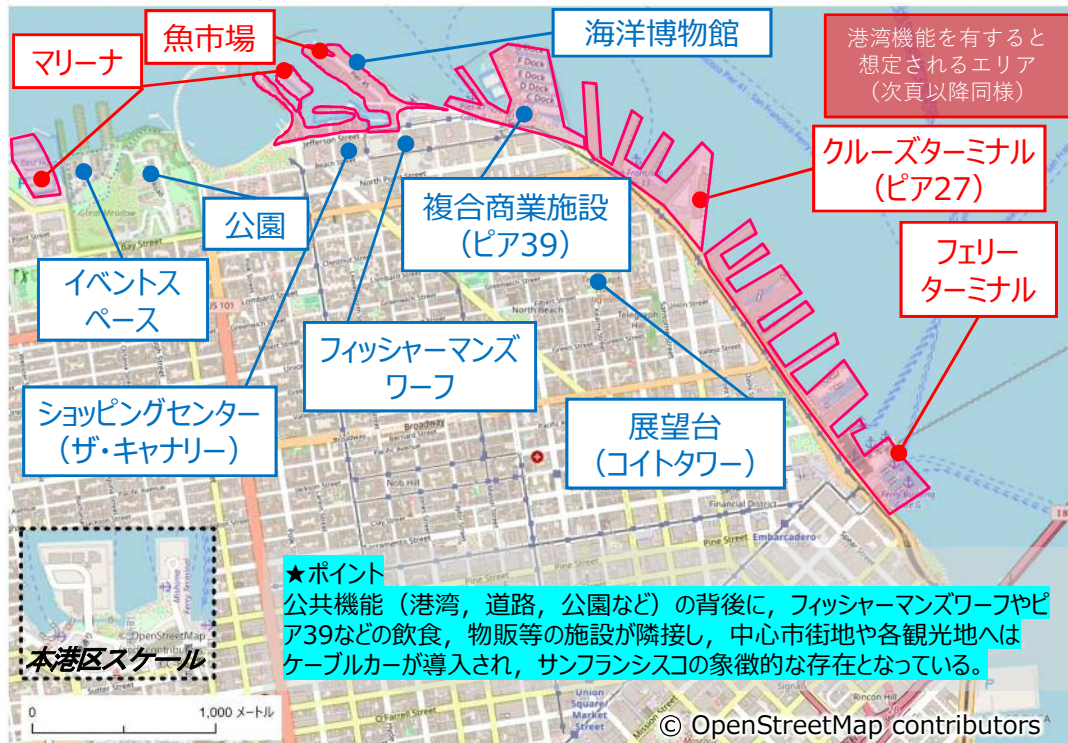


グランドデザインで例示しているシンガポール、シドニーに加え、「今後の論点（公共機能の確保，導入機能，中心市街地との連携，景観への配慮）」の参考となるような海外港湾のウォーターフロントの利活用について文献調査等を行った。



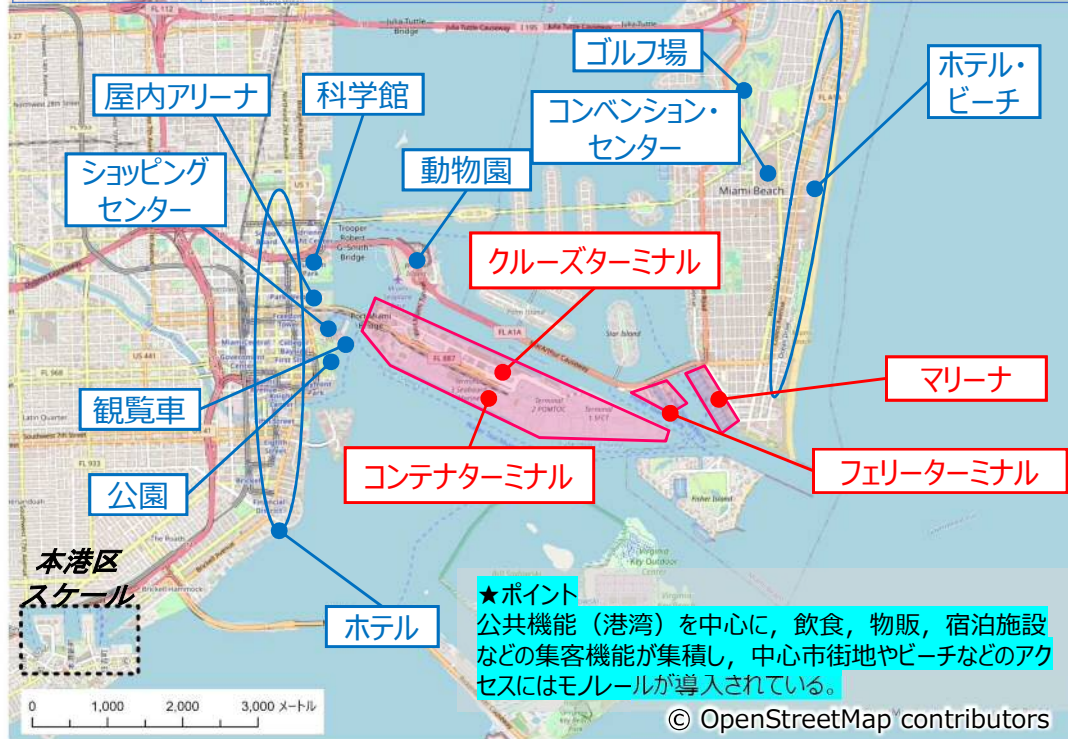
海外の事例 サンフランシスコ（アメリカ合衆国）（人口：約87万人 面積：約600 km²）

<p>概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> サンフランシスコはカリフォルニア州の太平洋に面する港湾都市で、観光地としての評価も非常に高い都市。 有名な観光スポットとして、ゴールデン・ゲート・ブリッジやフィッシャーマンズワーフ、ツインピークス、市内を走る伝統あるケーブルカーなどがある。 フィッシャーマンズワーフは、サンフランシスコを港町として感じられる人気の観光スポットで、露店やレストランなどで海の幸を楽しむことができる。ピア39やザ・キャナリーなど多数のショッピングモールも立地し、通りでは大道芸人がパフォーマンスを繰り広げ、観光地らしく終日賑っている。
<p>港周辺の主な機能</p>	<p>公園・イベントスペース、クルーズターミナル、フェリーターミナル、海洋博物館、魚市場、フィッシャーマンズワーフ など</p>



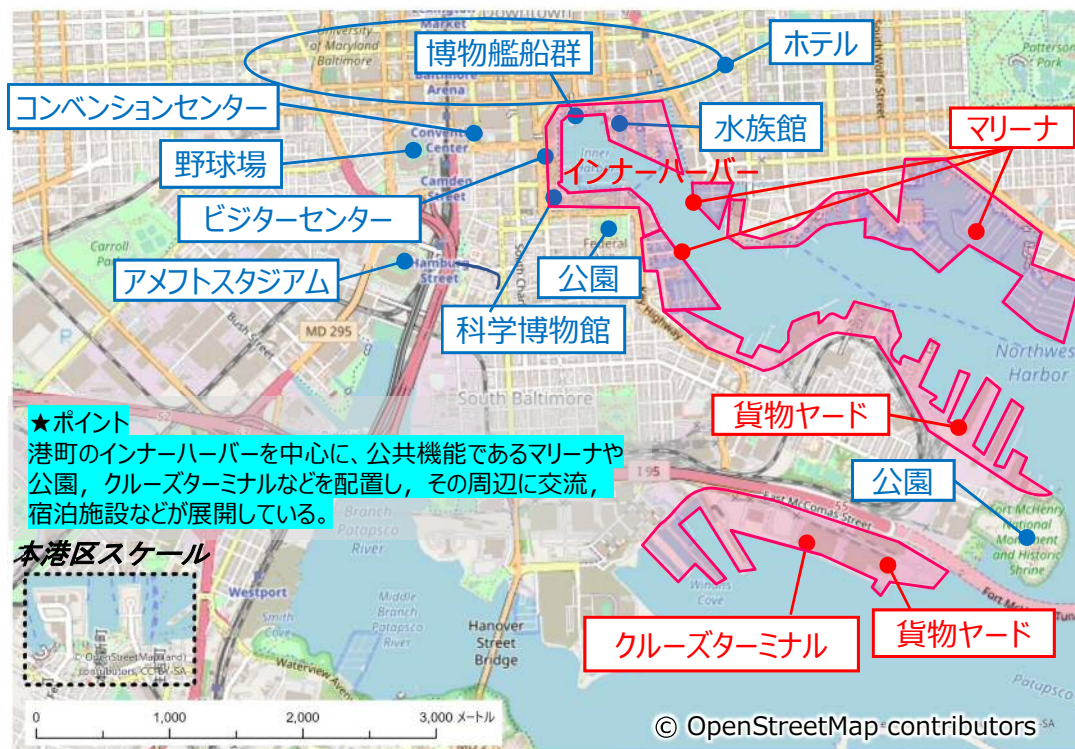
海外の事例 マイアミ（アメリカ合衆国）（人口：約44万人 面積：約143km²）

<p>概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> マイアミはフロリダの南東部の海岸に面した都市。 フロリダ港は、別名 Cruise Capital of the World（世界のクルーズの首都）と呼ばれており、一大クルーズ拠点が形成されている世界有数の港湾の一つ。7つのクルーズターミナルが整備されている。 ショッピング、エンターテイメント、ミュージアム、屋内アリーナ、公園などの機能が集積。
<p>港周辺の主な機能</p>	<p>公園、動物園、ミュージアム、屋内アリーナ、コンベンションセンター、クルーズターミナル など</p>



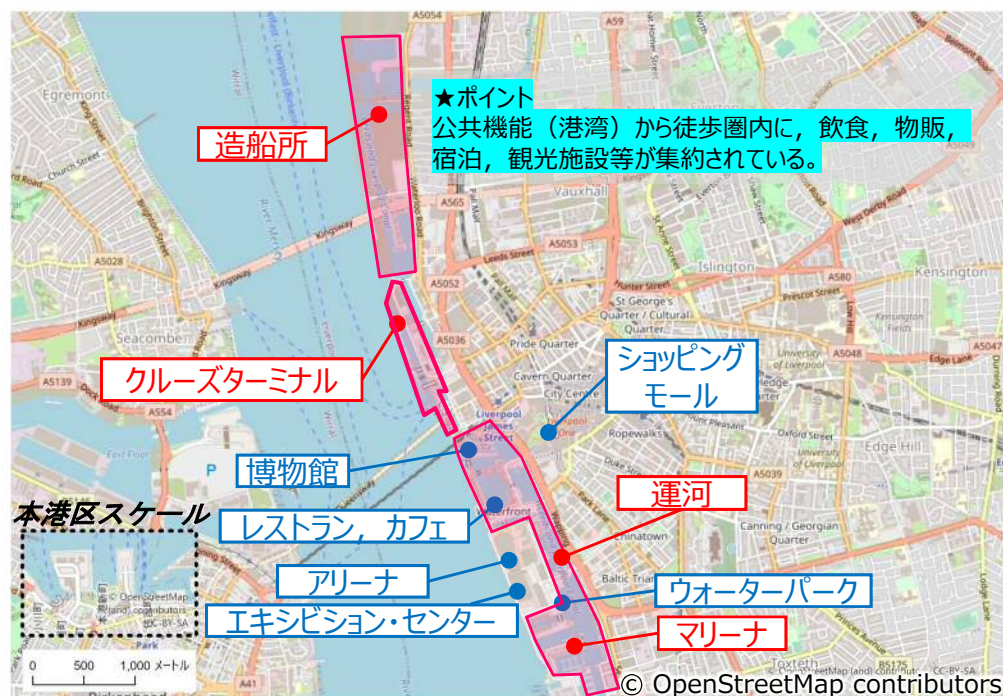
海外の事例 ボルチモア（アメリカ合衆国）（人口：約58万人 面積：約239km²）

<p>概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> ボルチモアはメリーランド州最大の都市。港町として栄え、その面影を残すインナーハーバーが中心となっている。 インナーハーバーには、大型ショッピングセンターや全米屈指のボルチモア国立水族館、海洋博物館、ホテルなどがあり、活況を呈している。 様々なクルーズ船の寄港地でもあり、クルーズ岸壁からインナーハーバーまでのアクセスは、タクシーで約10分。また、港町ならではの交通手段「ウォータータクシー」もある。
<p>港周辺の主な機能</p>	<p>公園、貨物ヤード、クルーズターミナル、コンベンションセンター、水族館 など</p>



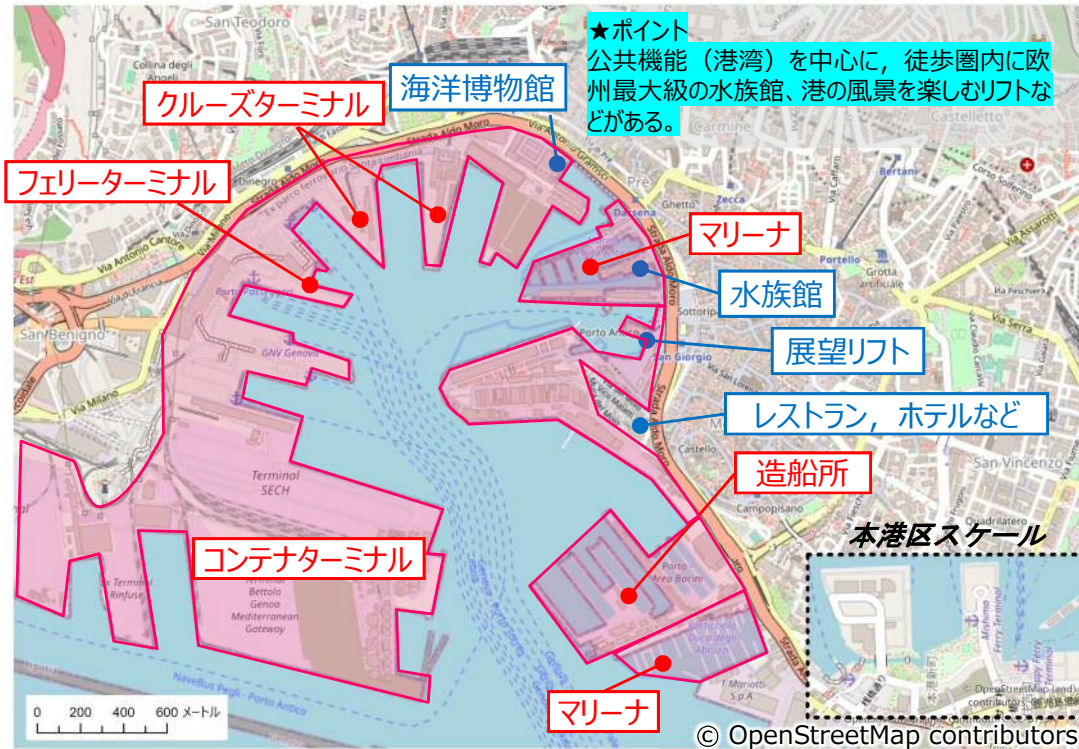
海外の事例 リバプール（イギリス）（人口：約50万人 面積：約 111.84km²）

<p>概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> リバプールはイギリス・イングランド北西部マージーサイド州の中心都市である。かつてはイギリスの主要な港湾都市であったが、現在では観光都市として知られる。世界的ロック・バンドであるザ・ビートルズの出身地でもある。 「海商都市リバプール」として2004年に世界遺産登録。しかし、再開発計画「リバプール・ウォーターズ」により、世界遺産を保護するための緩衝地帯などに集合住宅やオフィス、商店、ホテルなどの現代建築が整備されたことにより、世界遺産としての普遍的価値が不可逆的に失われたとして、2021年に世界遺産登録が抹消された。
<p>港周辺の主な機能</p>	<p>クルーズターミナル、ウォーターパーク、博物館、アリーナ、エキシビジョンセンター、ショッピングモール など</p>



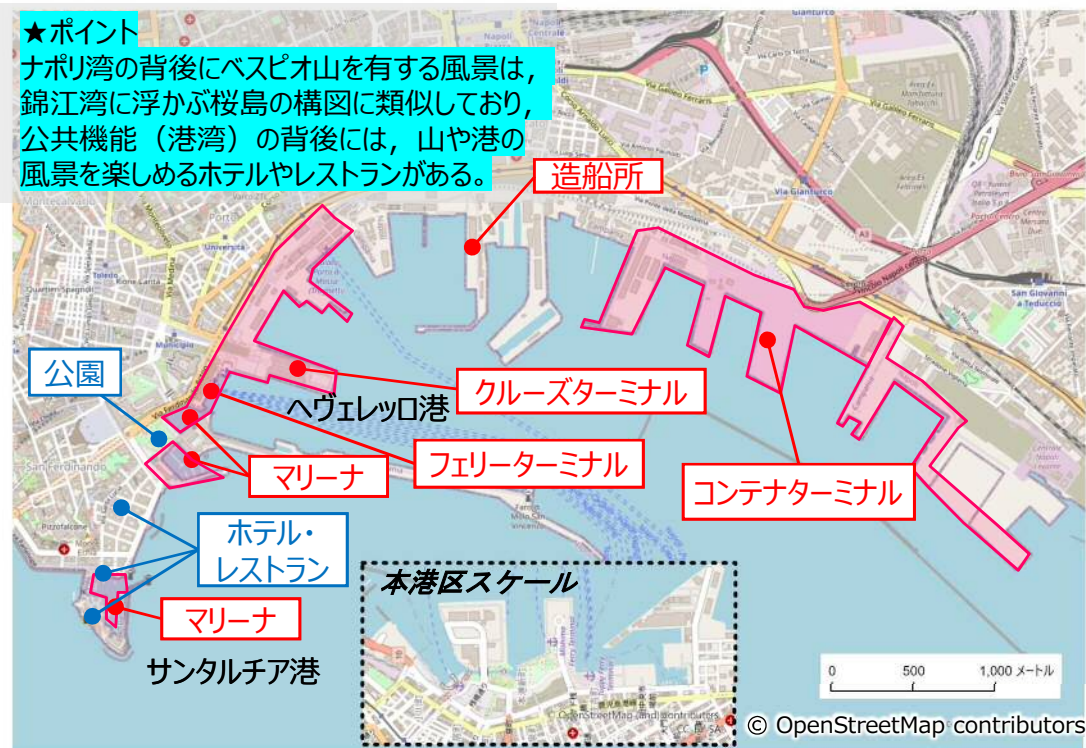
海外の事例 ジェノヴァ（イタリア）（人口：約58万人 面積：約243km²）

<p>概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> ジェノヴァは地中海に面するイタリア有数の海港で、ジェノヴァ港はイタリア最大の貿易港。 ベイエリア（ポルト・アンティコ：旧港）は、建築家レンゾ・ピアノが手がけた再開発地域で、欧州最大級の水族館、展望台、ショッピングモール、会議場などが立地している。 旅客ターミナルの埠頭は、25万平方メートル以上にわたっており、クルーズ船のための5つの停泊地と、フェリーのための13の停泊地がある。旅客ターミナルから外に出ると、そこはもうジェノヴァの旧市街というくらい近くに旧市街がある。
<p>港周辺の主な機能</p>	<p>クルーズターミナル、マリーナ、水族館、展望台、海洋博物館 など</p>



海外の事例 ナポリ（イタリア）（人口：約97万人 面積：約117 km²）

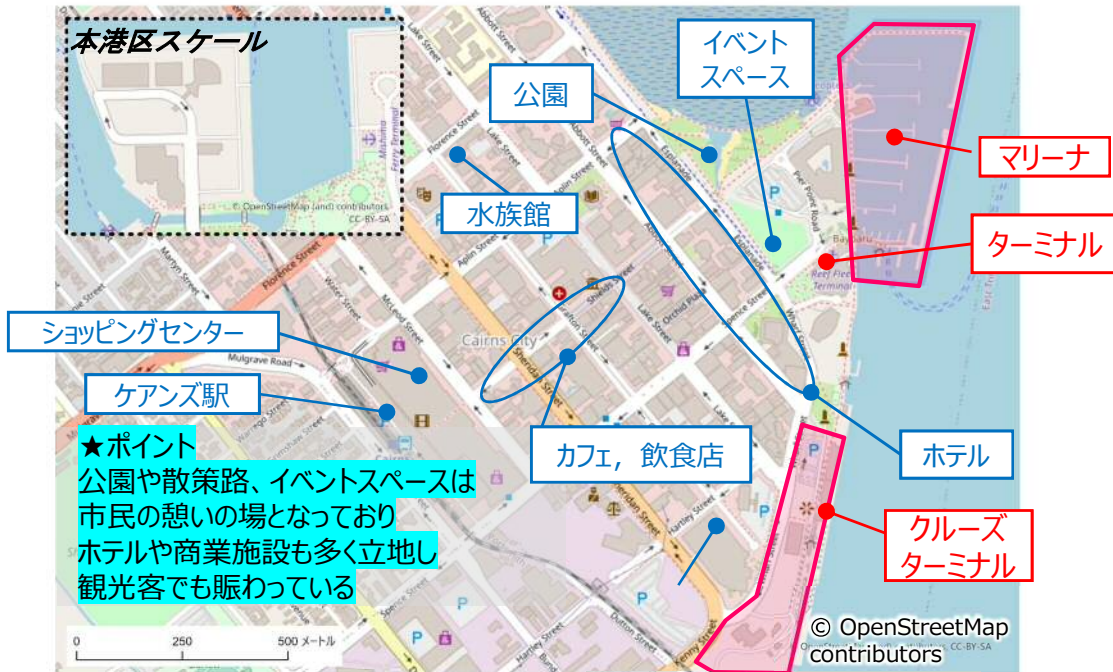
<p>概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> ナポリはイタリア南部最大の港湾都市。世界遺産に登録されている歴史地区の他に、世界3大美港でも知られている。 サンタルチア港はかつては漁港として利用されていたが、現在はヨットが停泊し、周辺には高級ホテルが並びリゾートエリアとなっている。 ベヴェレッコ港にはクルーズが接岸し、ショッピングモールがある。青の洞窟のあるカプリ島への発着地の一つにもなっている。
<p>港周辺の 主な機能</p>	<p>クルーズターミナル、フェリーターミナル、マリーナ、公園、ホテル、ショッピングモールなど</p>



コンテナターミナル

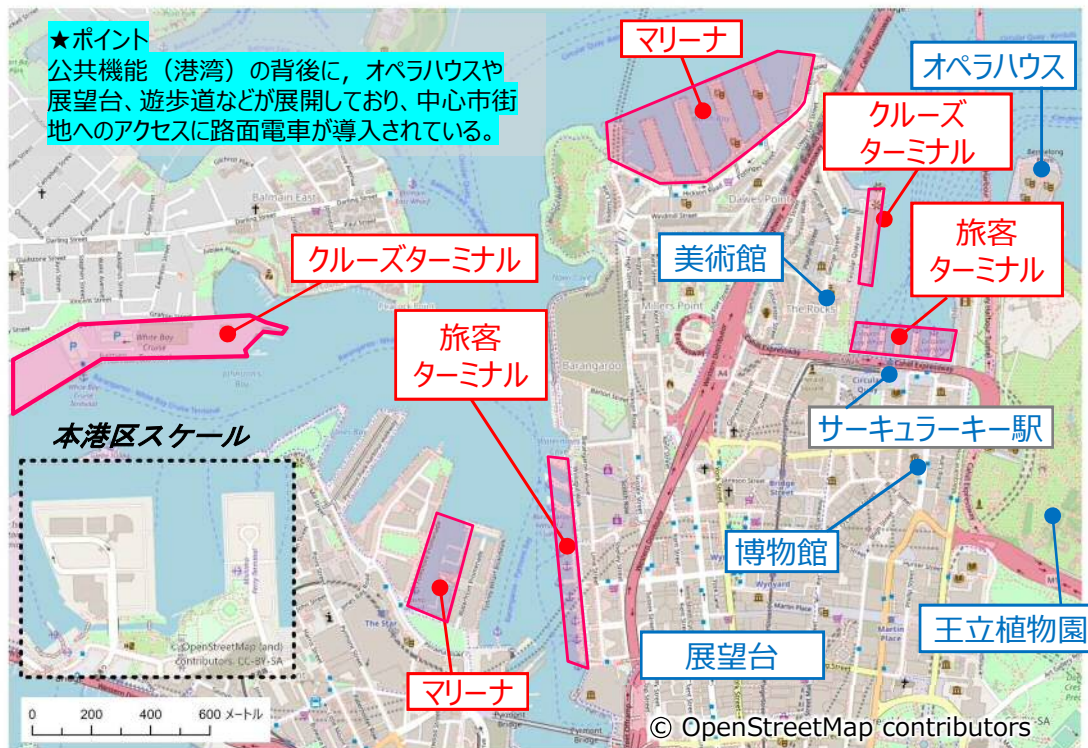
海外の事例 ケアンズ（オーストラリア）（人口：約15万人 面積：約1,687km²）

概要	<ul style="list-style-type: none"> ケアンズはクィーンズランド州の北部に位置し、世界遺産であるグレートバリアリーフの玄関口。 港周辺にはケアンズ湾を一望できる2.5kmの散策路、無料の屋外プール、市民の憩いの場として多目的な広場やアウトドア、フィットネスエリアなどが整備され、地元の人々に親しまれている。 港周辺にはリゾートホテルが立ち並び、カジノや室内動物園などエンターテインメント施設も充実している。 港エリアからケアンズ駅までの間にショッピングモールやレストランなどの施設が充実しており、徒歩でショッピングやグルメを楽しむ。
港周辺の主な機能	クルーズターミナル、マリーナ、公園、イベントスペース、ホテル など



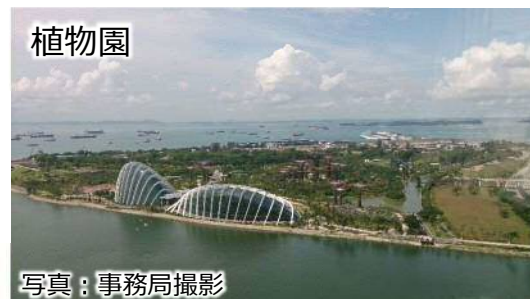
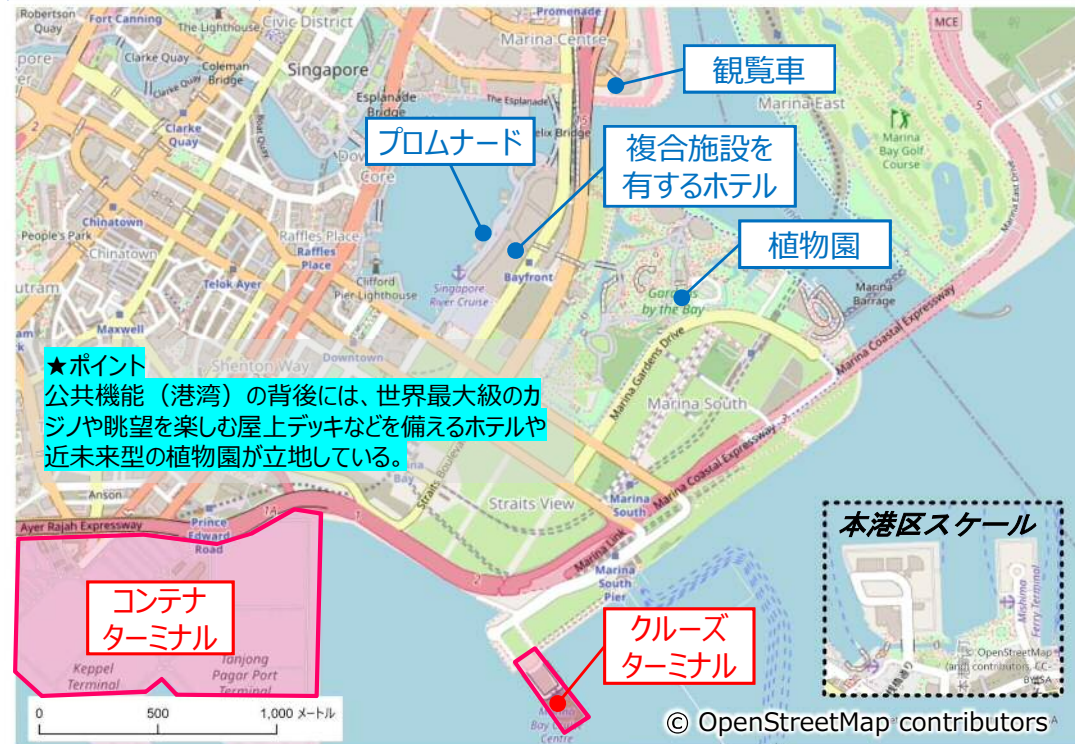
海外の事例 シドニー（オーストラリア）（人口：約 523万人 面積：約 12,144.6km²）

<p>概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> シドニーはオーストラリア南東部、タスマン海に面するニューサウスウェールズ州の州都。メルボルンと共にオーストラリアを代表する世界都市である。 シドニー港は、オーストラリアで最大のクルーズ港であり、2つの旅客船ターミナルを有している。ハーバーブリッジやオペラハウスを有し、「世界3大美港」のひとつに数えられている。
<p>港周辺の主な機能</p>	<p>クルーズターミナル、フェリーターミナル、公園、オペラハウス、博物館、美術館、展望台、ホテル、植物園 など</p>



海外の事例 マリーナベイ（シンガポール）（人口：約545万人 面積：約 728.6km²）

<p>概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> シンガポールを世界有数のラグジュアリー旅行地へと押し上げた代表的なエリア。ショッピングモール、地下鉄駅、レストラン、屋上バーがあり、シンガポールの主要なビジネスエリアの1つとして、活気に満ちた国際的な雰囲気が漂っている。 また、北側には金融街、クラーク キー、シビック ディストリクト中心部があるため、マリーナベイにはシンガポールを象徴するホテル、高層ビル、観光スポットが集まっている。
<p>港周辺の 主な機能</p>	<p>クルーズターミナル、ホテル、ショッピングモール、公園、遊歩道、コンベンションセンター（マリーナベイ・サンズ内） など</p>



ガーデンズ・バイ・ザ・ベイ（植物園）

マリーナベイ・サンズと街並み

公共バス